

(様式1)

教第657号

令和4年6月7日

文部科学大臣 殿

鹿沼市長 佐藤 信

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称
鹿沼市公立学校等施設整備計画
2. 計画期間
令和2年度～令和3年度（2年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年3月

(2) 評価の方法

事業完了後、教育委員会事務局教育総務課内で事後評価を実施した。
結果については、市のホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標をすべて達成することができた。
全事業の完了により、教育環境の向上を図ることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

東小学校及びさつきが丘小学校の屋内運動場は、大規模改造(老朽)事業を完了させ、児童が安心して活動できる施設へと改修することが出来た。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

さつきが丘小学校及び北中学校は、屋内運動場の非構造部材(吊バスケットゴール)の耐震化を計画通り実施し、児童、生徒の安全を確保できた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当事業なし。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

北押原小学校とみなみ小学校は、トイレ環境の改善を図るため、大規模改造(トイレ)事業のⅡ期工事として、トイレのリニューアルを行った。衛生環境の向上を図ることが出来た。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当事業なし。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当事業なし。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
東小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	R3.6～R4.3	R4.3.4		
さつきが丘小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	R3.6～R4.3	R4.3.3		
北押原小学校(Ⅱ期)	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R3.6～R3.12	R3.12.13		
みなみ小学校(Ⅱ期)	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R3.6～R3.12	R3.12.21		
さつきが丘小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	S	R3.6～R4.3	R4.3.3		
北中学校	(2)	35	防災機能強化	屋	S	R3.6～R3.8	R3.8.25		